

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

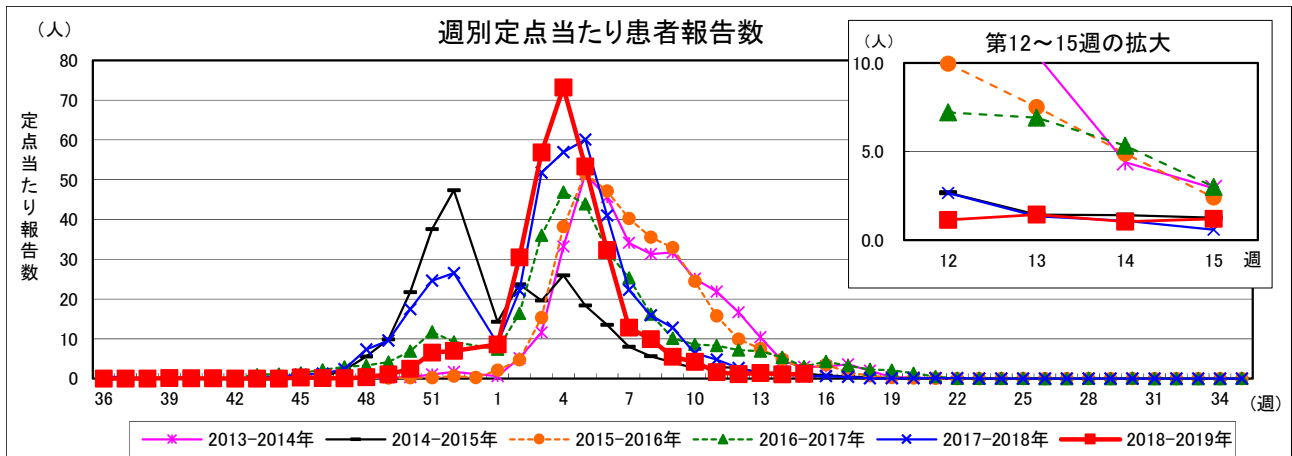
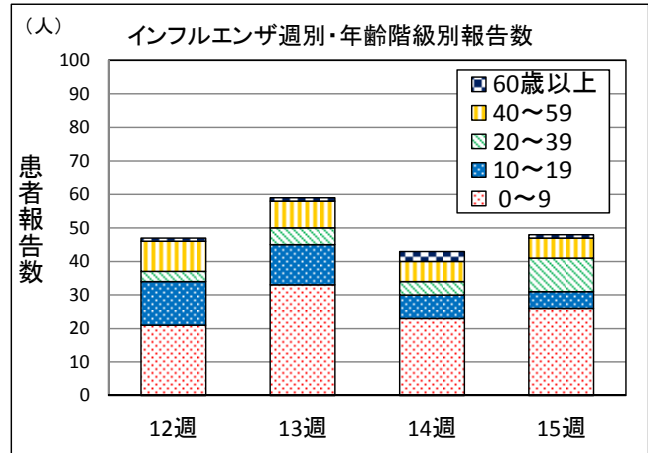
2018-2019 年シーズン 第 15 週(4 月 8 日～4 月 14 日)

1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27ヶ所、内科 13ヶ所)からの患者報告数は 48 人、定点当たり報告数は先週の 1.05 人から 1.20 人となりました。流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えており引き続き注意が必要です。

埼玉県内の定点当たり報告数は 1.44 です。

予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを励行しましょう。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 15 週は、学級閉鎖等の報告はありませんでした。

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第15週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクトリ ア系統
18年第36週 ～19年第11週	67	64	19	43	0	2
2019年第12週	1	1	0	1	0	0
第13週	3	3	0	2	0	1
第14週	0	0	0	0	0	0
第15週	0	0	0	0	0	0
合計	71	68	19	46	0	3

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

市内で直近の 4 週間(第 12 週～第 15 週)に採取された 4 検体から、A香港型が 3 件、B 型ビクトリア系統が 1 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(4 月 16 日作成版)によれば、第 11 週～第 14 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A香港型が 89 件(65.4%)、AH1pdm09 が 28 件(20.6%)、B型が 19 件(14.0%)でした。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 31 年 4 月 16 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。